

【研究課題】

東京都内における死因と体内リチウム濃度の包括的検討

研究期間：2017年4月1日～2022年3月31日

血清中のリチウム濃度と眼房水中のリチウム濃度には正の相関関係が認められた。

また眼房水中のリチウム濃度につき2時点(16時間間隔)で測定した検討では有意差は認められず、死後比較的早期であれば眼房水中のリチウム濃度の死後変動は少ないものと考えられた。

自殺例と対照例の眼房水中のリチウム濃度の比較を行った結果、自殺例のリチウム濃度が非自殺例に比し有意に低いという結果が得られ、地域の水道水中リチウム濃度と自殺率が逆相関するという先行研究結果と矛盾しないものと考えられた。